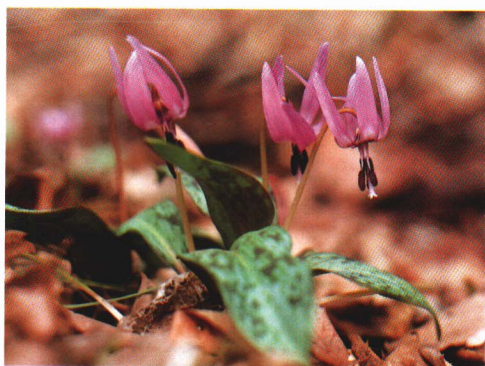


【キクザキイチゲ】^{まつお}松尾 4月
^{らくようじゆりん}落葉樹林の中に群生しています。うす紫
^{ぐんせい*}色のものも見かけます。アズマイチゲと
^{むらさき}似ていますが、^は葉には切れ目があり、^く区
^{べつ}別がつきます。^{あいづちほう}会津地方の人は2つの種
^{あめ}類をまとめて「雨降り花」と呼んでいま
^すす。

【アズマイチゲ】^{やへいしろう}弥平四郎 4月
^は落葉樹林の中などに生えています。花は
^は1個ずつつき、花びらに見えるのはがく*
^はです。葉はキクザキイチゲのように深い
^こ切れ込みがなく丸みがあります。

●キクザキイチゲ、アズマイチゲはど
^{たし}こがちがうか確かめてみましょう。



【カタクリ】

^{まつお}松尾 4月
^{むかし}日あたりのよい野原に生えています。昔の
^{けい*}人は地下茎からデンプン（カタクリ粉）を
^ことって食べました。

■^お花が終わったころ、^ち地下茎を掘り、^ほデンプンをとってみましょう■

- ① カタクリのりん茎をおろしがねでおろします。
- ② おろしたものをガーゼに入れます。
- ③ ガーゼを水に入れてよく^{うご}動かします。
- ④ しばらくしてから上水^{うわ}を捨てよう。
- ⑤ なべに残ったカタクリ粉^{のこ}を自然乾燥させます。
- ⑥ 白い液^{えき}が出なくなるまで④⑤をくりかえしてできあがり。

